



CHATEAU HAUT-BRION



Château Haut-Brion Blanc

2008

シャトーの試飲評価：

濃厚な果実の香りで、よく熟したソーヴィニヨンと力強いセミヨンのニュアンスが混じりあい、口に含む前から、肉付きのよい濃密な印象を与える。味わいでは、熟成と香りの調和が取れているがたるみがなく、余韻が長い。バランスが非常に良い。傑出したオー・ブリオン・ブラン。

気象条件

気温総計：3 254

降水量：476 mm

ジロンド県総生産量：480万ヘクトリットル

最高気温が30℃を上回った日数：10

ヴィンテージの評価

ブドウの生育に困難な気象条件に直面した年には、ボルドーでは《今年はブドウ栽培者の年だ》と言いつつ習慣がある。2008年はその一例であるが、

雨が多く涼しかった春のせいでブドウの樹の生育と開花が遅れた。8月もどちらかというとき寒く湿気があり、ブドウの成熟を鈍らせた。

前年より10日ほど遅れて始まった収穫も加味すると、2008年は少々遅咲きの年であった。この状況ではブドウの樹の成長は、植えられた土壌の質と、ブドウ

栽培者の経験および収穫前に人間が畑で行った作業の質とに大きく影響される。ドメヌ・クラランス・ディロン畑では、これらの二つの成功の条件が常に

共存している。2008年には例外的とも言える素晴らしい品質の白ワインと、とても上質の赤ワインが生産されたが、スタイルでは1988年に、構造では2004年に近い。



Domaine Clarence Dillon

Copyright SAS Domaine Clarence Dillon